

平成30年度
安全技術講習会開催のご案内

防爆電気機器中級講座

～防爆電気機器の設計及び検定申請を検討されている方々のために～

公益社団法人 産業安全技術協会

開催の主旨

本講座では、本質安全防爆構造及び耐圧防爆構造について、各防爆構造の設計上の要求事項、申請に当たっての留意点を中心に、型式検定合格に必要な事項を詳細かつ具体的に解説します。初級講座を受けられた方や予備知識をお持ちの方、申請経験を有する方の受講を想定しています。特に、防爆電気機器の設計及び検定申請を検討されている方におすすめる内容となっておりますので、是非この機会をご活用いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時・場所:

- (1) 東京会場 平成30年11月15日(木) 10:00～15:50
平成30年11月16日(金) 10:00～15:50
日本ボイラ協会 2階講習室

- (2) 大阪会場 平成30年11月26日(月) 10:00～15:50
平成30年11月27日(火) 10:00～15:50
エル・おおさか 6階606号室

2. 演題: (東京会場と大阪会場での実施内容は同一です。)

1 日目 (耐圧防爆構造)

(1) 耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法 (構造規格)

工場電気設備防爆指針(ガス蒸気防爆 2006)を検定基準とする場合の、耐圧防爆構造の要求事項や評価方法のポイント、耐圧防爆構造に特化した図面に記載する情報などを解説します。

(2) 耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法 (Ex 総則)

国際整合防爆指針を検定基準とする場合の、耐圧防爆構造に係る総則の要求事項や評価方法のポイント、図面に記載する情報などを解説します。

(3) 耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法 (Ex 第 2 編)

国際整合防爆指針 (Ex2015 及び Ex2018 第 2 編、耐圧防爆構造) の要求事項や評価方法のポイント、図面に記載する情報などについて解説します。

2 日目 (本質安全防爆構造)

(1) 本質安全防爆構造の要求事項とその対応方法

国際整合防爆指針 (Ex2015) を検定基準とする場合の、本質安全防爆構造の要求事項や評価方法のポイントを解説します。

(2) 本質安全防爆構造の安全保持部品の考え方

本質安全防爆構造の中で特に重要な要素である安全保持部品について、その要求事項、評価方法のポイントを、国際整合防爆指針 (Ex2015) を中心に解説します。

(3) 本質安全防爆構造と他の防爆構造との組み合わせ並びに関連規格

本質安全防爆構造と他の防爆構造を組み合わせた場合の適用要求事項の解説、並びに、関連規格の解説として、容器の保護等級 (IP) や光放射を用いた機器への適用規格 (IEC60079-28) について、その適用の可否や検定時の取扱いについて解説します。

3. 受講料(消費税込み) : 2日とも受講の場合 : 1名につき 40,000円(会員は 38,000円)
1日のみ受講の場合 : 1名につき 20,000円(会員は 19,000円)
(テキスト代を含みます。昼食はご用意いたします。)

4. 使用テキスト:各講師の講演スライド集

5. 募集人員:東京会場 70名、大阪会場 60名

6. お問い合わせ及びお申込先

お問い合わせは、以下までお願いします。

公益社団法人 産業安全技術協会 総務部 広報室 TEL:04-2936-7006

また、お申込みは、当協会ホームページ (<http://www.tiis.or.jp>) の講習会のページよりダウンロードした参加申込書 (PDF、Word) に必要事項をご記入の上、以下へE-Mailでお送りください。

E-Mail:kousyuukai2018@tiis.or.jp

7. 申込期限:

両会場とも定員に達した時点で申し込みを締め切らせていただきます。

なお、申込み状況によっては、一企業又は一事業所ごとに人数を制限させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

8. 受講料のお支払い:

お支払いは、講習会開催日の 7 日前までに、以下の口座へお振込みでお願いします。
当日現金でのお支払いはご遠慮ください。

領収書は発行しておりませんのでご了承ください。なお、受講者のご都合により欠席された場合、受講料の返金はいたしかねますが、当日の配布資料は後日郵送いたします。

銀行振込 みずほ銀行 新所沢支店 普通預金口座

〔口座番号 4198043〕 公益社団法人 産業安全技術協会

郵便振替 〔東京 00150-6-18997〕 公益社団法人 産業安全技術協会

(振込手数料は申込者においてご負担願います)

9. 受講票について:

受講料のご入金を確認され次第、受講票を連絡者様にお送りいたします。講習会当日は、受講票を印刷の上、必ずご持参ください。

なお、講習会開催日の 2 日前までに受講票が送達されない場合は、6. のお問い合わせ先までご連絡ください。

10. 講習会スケジュール:

※諸事情により担当講師が変更になる場合があります。最新情報は当協会ホームページでご案内いたします。

【第1日】 東京 11/15 大阪 11/26	10:00~10:05	ガイダンス
	10:05~11:05	耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法（構造規格） [坂口] 60分
	11:05~11:10	休憩
	11:10~12:20	耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法（Ex 総則） [小川] 70分
	12:20~13:10	昼食・休憩
	13:10~14:10	耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法（Ex 第2編）（前半） [山根] 60分
	14:10~14:15	休憩
	14:15~15:15	耐圧防爆構造の要求事項とその対応方法（Ex 第2編）（後半） [山根] 60分
	15:15~15:50	午前・午後の内容についての質疑応答

【第2日】 東京 11/16 大阪 11/27	10:00~10:05	ガイダンス
	10:05~11:35	本質安全防爆構造の要求事項とその対応方法 [大澤] 90分
	11:35~11:40	休憩
	11:40~12:10	本質安全防爆構造の安全保持部品の考え方（前半） [久保] 30分
	12:15~12:55	昼食・休憩
	12:55~13:55	本質安全防爆構造の安全保持部品の考え方（後半） [久保] 60分
	13:55~14:05	休憩
	14:05~15:15	本質安全防爆構造と他の防爆構造との組み合わせ並びに関 連規格 [日之内] 70分
	15:15~15:50	午前・午後の内容についての質疑応答

参加申込書 防爆電気機器中級講座

申込先 E-Mail: kousyuukai2018@tiis.or.jp

FAX 番号: 04-2955-9902

(平成 年 月 日)

受講会場(受講日)を○で囲む	東京会場 H30.11.15(木)~16(金)		大阪会場 H30.11.26(月)~27(火)	
	1日目: 耐压	2日目: 本安	1日目: 耐压	2日目: 本安
会員・非会員の別(いずれかを○で囲む) <small>会員: 当協会に登録されている住所の事業所が対象となります。</small>	会 員 (19,000円/日)		非 会 員 (20,000円/日)	
貴社名/事業所名				
所 在 地	〒			
連絡者名とその所属 ・連絡先	TEL:	FAX:		E-Mail:
(フリガナ) 受 講 者 名	受 講 者 の 所 属			
合計人数 名	合計金額 ¥			

1) 受講料の支払いについて(振込先は次のいずれかをお願いします。)

振込日(予定日)	振込先(以下のいずれかを○で囲む)		振込名義人
月 日	銀行振込 みずほ銀行 新所沢 普通 口座番号 4198043	郵便振替 東京 00150-6-18997	
*宛先: 公益社団法人 産業安全技術協会 (シャ)サンギョウアンゼンギジュツキョウカイ			

(振込手数料は、銀行振込・郵便振替とも申込者様においてご負担願います。)

2) ご記入いただいた情報は、当協会において適切に管理し、当協会の講習会のご案内に利用させていただきます。他の目的には一切利用いたしません。

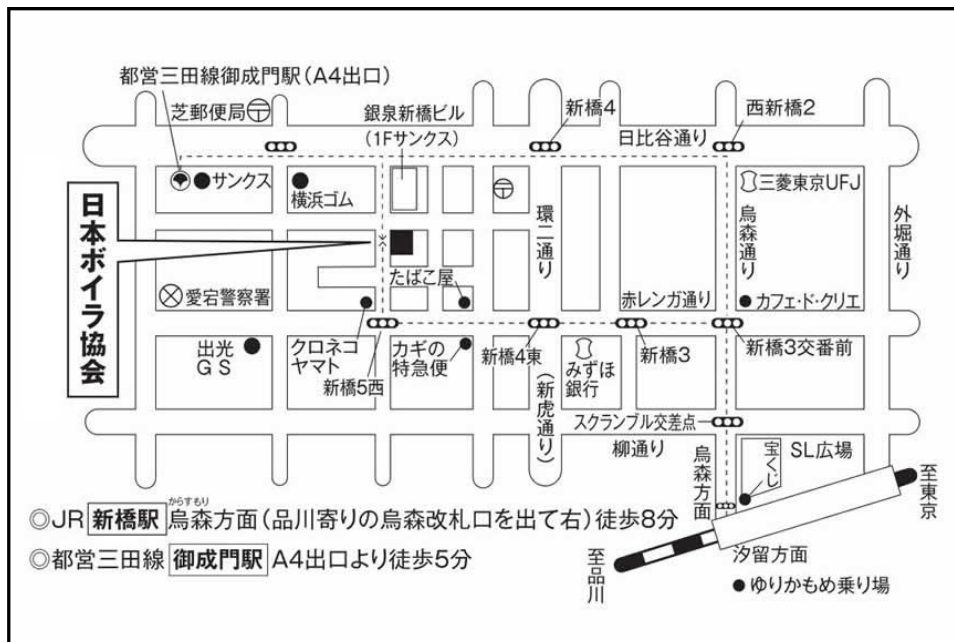
(今後の講習会案内等が不要の場合は、右の□内にチェックを入れてください。□)

3) お問合せ先: 〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台 2-16-26

公益社団法人 産業安全技術協会 総務部 広報室 TEL.04-2936-7006

東京会場 一般社団法人 日本ボイラ協会 JBAビル2階 講習室(東京都港区新橋 5-3-1)

<http://www.jbanet.or.jp/jba/outline/>



大阪会場 エル・おおさか 6階 606号室

(京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m)

<http://www.l-osaka.or.jp/pages/access.html>



講習会当日の緊急連絡先:090-7906-4588